

第 223 号 発行日 平成 27 年 8 月 3 日

合格通信

今
月
の
名
言

理詰めで物事を考えることによって、新しい発見をしたことは、私には一度もない。

— アインシュタイン —
(ノーベル物理学者)

猛暑が続いております。中3生は入試に向けていよいよ本格的に受験勉強が始まったという感じでしょうか。講習中はいつも以上に真剣に取り組んでいます。受験生という自覚が出てきている感じです。この調子で夏の間基礎学力を盤石なものにしていきましょう。他の学年も長期休暇中は復習に絶好の機会です。苦手分野などをこの機会にみっちり復習して2学期からの学力向上につなげましょう。



家に帰ってすぐにやる気を出す方法

わくわくする勉強スペースをつくる

今のあなたの勉強部屋は「勉強したい」と思える環境ですか。

勉強する部屋が暗かったり、じめじめしていたり、乱雑になっていたりでは、とても勉強する気になれません。そこで勉強するのに快適なスペースをつくる方法を説明します。

- ①身に付けているものをすべてはずす。時計、アクセサリ、携帯など。リラックスすることが学習には大事。
- ②天井の電気をつけずに、手元の照明だけをつける。机の上だけを照らす。
- ③デスクの上に出ているものがあったら、いったんすべて移動させる。机の上に何も置かない状態にする。
- ④窓を開けて空気を入れ替える。
- ⑤温度計と湿度計が付いたものを部屋に設置する。湿度は50%がベスト。
- ⑥部屋を整理整頓する。掃除する。
- ⑦部屋に好きな写真や、植物を置く。

とくに重要なのは机の上に何も置かないことです。ペンスタンドや辞書があるだけでも大脳にノイズとしての情報が送り込まれ、集中力が途切れてしまいます。

こうした空間であれば、勉強に集中できます。新しい図書館の個別ブースや掃除の行き届いたホテルなどでは、いつもより長い時間勉強に集中できるのも環境によるものです。